

## ジャスティ

### 【警告】

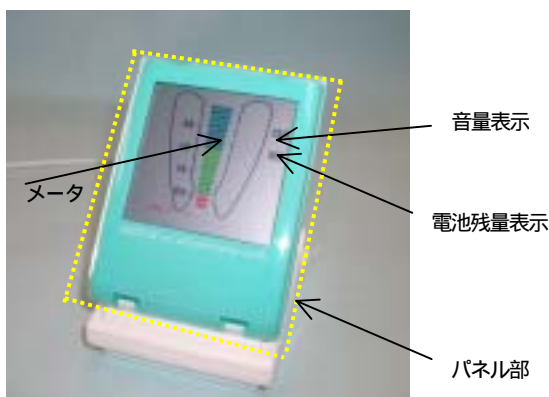
1. 使用中、またファイル、リーマー等のインスツルメントが装着されている時は、プローブコード巻き戻しボタンを絶対に押さないこと。患者や術者がケガをすることがあります。
2. キャナルインスツルメントホルダー及び口角クリップは滅菌したものを使用すること。

### 【禁忌・禁止】

1. 電気メス、歯髄診断器との併用はしないこと。
  2. ペースメーカーを用いている患者には使用しないこと。
  3. 測定に使用するキャナルインスツルメントには、ハンドルが金属製のものを使用しないこと。
- \*\*4. ノイズを多く出す恐れのある機器（例：インバーター電源チャージャカステン、超音波洗浄器）の近くでは使用しないこと。

### 【形状、構造及び原理等】

#### 1. 本体画面



メータ  
音量表示  
電池残量表示  
パネル部  
音量切替スイッチ  
プローブコード巻き戻しボタン  
プローブコード

#### 2. 付属品



キャナルインスツルメントホルダー（ファイルホルダー）  
口角クリップ（リップクリップ）  
乾電池（単3×4本）  
排唾管クリップ

#### 原理

コントロール回路による発振信号は、測定針つまりは電極であるリーマー又はファイルが歯の根管内に挿入されることにより伝えられ、また他極が口腔粘膜に接触されることにより閉回路を作る。回路内に流れる電流の変化から根管内の電極位置を求めて、表示器及びアラーム音でリーマー又はファイルが根尖位置に達したことを表示する根管長測定器である。

定格電源：DC6.0V（単3乾電池x4本）

消費電力：150mW

測定電圧：AC50mV以下

測定電流：10μA以下

測定表示：LCD表示板/ブザー音

外形寸法：本体 幅90mm 奥行130mm 高さ145mm

折りたたみ時 幅90mm 奥行130mm 高さ60mm

質量：350g（電池を含まず）

電撃に対する保護形式：内部電源機器

電撃に対する保護程度：B形機器

本製品はEMC規格JIS T 0601-1-2:2002に適合している。

#### 【使用目的、効能又は効果】

歯内治療において根管の先端の位置を確認するために用いる。

#### 【品目仕様等】

使用后、60秒間回路が絶縁状態にあると、電源が切れる。

使用説明書を必ず参照ください。

**【操作方法又は使用方法等】**

1. プローブコードの水色のジャックにチャンネルインスツルメントホルダーを差し込み接続します。
  2. プローブコードの灰色のジャックに口角クリップまたは排唾管クリップを差し込み接続します。
  3. 測定する根管の前準備をします。  
 歯冠部をエアで乾燥させます。  
 電解液を根管内に注入します。  
 電解液の余剰分を除去します。
  4. 口角クリップを患者に装着する。
  5. 測定に使用するファイルは ISO#15, #20 を使用して下さい。
- \*\*6. 電源はファイルを根管内に挿入すると自動的に入ります。  
 (電源が入らない場合は、チャンネルインスツルメントホルダーのクリップ部と口角クリップを接触させてください。この際はファイルを外す等、必ず安全を確保すること。)
7. ファイルを根管に挿入します。  
 あらかじめ撮影した X 線写真をもとにおおよその根管の長さを考慮してファイルをゆっくりと慎重に根管に入れていきます。
  8. 液晶画面のメータの目盛を見ながら目的の位置まで目盛が表示するまでファイルを挿入して目的の位置に達したところでファイルを固定します。
  9. ファイルのラバーストップを歯冠部のあたるところまでスライドさせてゆっくりとファイルを根管外に出します。
  10. ファイルの先端からラバーストップまでの長さをスケールで測定して根管長を読みます。
- \*\*電源を切る時はチャンネルインスツルメントホルダーと口角クリップが接触しないように放置すれば 60 秒後自動的に電源が切れます。

**【使用上の注意】**

1. 機器を使用するときは、次の事項を守ること。  
 本機器は歯科用の根管長測定器ですので本目的以外には使用しないこと。  
 使用説明書に記載されている「(EMR の基礎) 測定が安定しない主な理由」(6 症例) に示されている根管症例は安定した根管長測定が出来ません。根管環境を改善して行なうか、他の方法による判断が必要です。  
 測定を正しく行なうためには使用説明書に記載されている「(EMR の基礎) 測定根管の正しい前準備」に従って測定を行なうこと。  
 根管内を乾燥しすぎると測定誤差が生じます。使用説明書に記載されている「(EMR の基礎) 測定根管の正しい前準備」に従って測定を行なうこと。  
 測定に使用するチャンネルインスツルメントはハンドル部が樹脂製のものを使用すること。
  2. 熟練した者以外は機器を使用しないこと。
  3. 機器を設置するときは、次の事項に注意すること。  
 気圧、温度、湿度、通風、日光、塵埃、塩分、硫黄分を含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること。  
 傾斜、振動、衝撃(運搬を含む)など安定状態に注意すること。  
 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に設置しないこと。  
 幼児、子供の手の届かない所に設置すること。
  4. 機器を使用するときは次の事項に注意すること。  
 スイッチの接触状況、すべてのコードの接続が正確で且つ完全であることを確認すること。  
 機器全般に異常の無いことを確認すること。  
 機器に異常が発見された場合は安全な状態で機器の作動を止めるなど適切な処置を講ずること。  
 本機器は強い衝撃、落下に弱い精密機器ですので取り扱いには十分注意すること。
  5. 機器の使用後は次の事項に注意すること。  
 付属品類は外し、清浄した後整理しておくこと。  
 口角クリップ、チャンネルインスツルメントホルダーは滅菌し保管すること。
- \*\* 故障したときは勝手にいじらず適切な表示を行い、購入したディーラ又は株ヨシダ営業所に相談すること。  
 機器は改造しないこと。

**【貯蔵・保管方法及び使用期間等】**

1. 保管場所については次の事項に注意すること。  
 水のかからないところに保管すること。  
 気圧、温度、湿度、通風、日光、塵埃、塩分、硫黄分を含んだ空気などにより悪影響の生ずるおそれのない場所に保管すること。  
 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること。
2. 耐用期間  
 製造日より 5 年とする。[自己認証(当社データ)による]

**【取扱い上の注意】**

使用前に、使用説明書を必ず読むこと。

**【保守・点検に係る事項】**

- \*\*詳細は使用説明書(13、14 頁、使用前の本器の点検、15 頁、点検とお手入れ(保守・管理))を参照のこと。
1. 機器及び部品は必ず定期点検を行うこと。
  2. 暫く使用しなかった機器を再使用するときは、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。
  3. 本体の汚れは中性洗剤を含ませた布等で拭き取ること。
- \* 4. 清拭消毒・滅菌

	清拭消毒	オートクレーブ
本体(パネル部除く)		×
チャンネルインスツルメントホルダー(ファイルホルダー)		
口角クリップ(リップクリップ)		
プローブコード		×
排唾管クリップ		×

- \* オートクレーブ滅菌は部品を滅菌バックにいれて 121 度で 15 分間行うこと。  
 乾燥工程は行わないでください。  
 \* 消毒には、消毒用アルコール(エタノール)を用いること。(但しパネル部の汚れは中性洗剤を含ませた布等で拭くこと。)

**【包装】**

1 台 / 箱 (付属品含む)

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】**

製造販売元：株式会社吉田製作所

東京都墨田区江東橋 1 - 3 - 6  
 TEL 03 - 3631 - 2191  
 FAX 03 - 3633 - 9427

製造元：藤栄電気株式会社

神奈川県横浜市都筑区大丸 2 6 番地  
 TEL 045 - 941 - 6780  
 FAX 045 - 941 - 6779

発売元：株式会社 ヨシダ

東京都台東区上野 7 - 6 - 9  
 お問い合わせ窓口  
 器材営業本部  
 TEL 03 - 3845 - 2931  
 FAX 03 - 3841 - 8204

**使用説明書を必ずご参照ください。**